

暑さが終わって

背中押す季節はそっと
連れてくる次の物語

暑さが終わって
一息つく頃
少し高くなった空に
感じる秋風

目をつぶり
手にしたペットボトルの
冷たさ共にしみてくる
夏の名残が

いつもたくさんの物語
与えてくれる夏の日々
夕暮れも早くなった空に
浮かんでは消えてく

背中押す季節はそっと
連れてくる次の物語

暑さが終わって
一息つく頃
涼しくなってきた風に
感じる寂しさ

目をつぶり
イヤホン外した耳に
静けさと共にしみてくる
過ぎた思い出が

いつの間にか月が見えて
汗ばむ日々の名残りとして
もうすでに暗くなった空に
打ち上げ花火の残像

背中押す季節はそっと
連れてくる次の物語